

2 月 の 行 事 予 定

日	曜	行 事	放 課 後 学 習	フ ァ ン ガ ー デ ン	校 庭	下校予定時刻					
						1 年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	委員会活動 新1年体験入学	○			14:40	14:40	14:40	14:40	15:30	15:30
2	金	読書強化旬間終	○			14:40	14:40	15:30	15:30	15:30	15:30
3	土	土曜学校公開日 文字の動物園(3年) 伝統文化体験(4年) 消費者教育(5年)				11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30
4	日										
5	月		○		低	14:40	14:40	14:40	15:30	15:30	15:30
6	火	校外学習5年	○			14:40	15:30	15:30	15:30	17:00	15:30
7	水					13:20	13:20	13:20	13:20	13:20	13:20
8	木	クラブ活動	○			14:40	14:40	14:40	15:50	15:50	15:50
9	金	B時程 安全指導日 漢字検定	○			14:20	14:20	15:10	15:10	15:10	15:10
10	土										
11	日	建国記念の日									
12	月	振替休日 台東区連合作品展始									
13	火	東京都公立学校美術展覧会始	○			14:40	15:30	15:30	15:30	15:30	15:30
14	水	連合作品展鑑賞(5年) B時程				14:20	14:20	14:20	14:20	14:20	14:20
15	木	バンド・フラッグ(下校15:30)	○			14:40	14:40	14:40	14:40	14:40	14:40
16	金	B時程 数学検定 6年生を送る会・おわかれ給食	○			14:20	14:20	15:10	15:10	15:10	15:10
17	土										
18	日	台東区連合作品展終 東京都公立学校美術展覧会終									
19	月	避難訓練5H 不審者対応訓練	○		低	14:40	14:40	14:40	15:30	15:30	15:30
20	火		○			14:40	15:30	15:30	15:30	15:30	15:30
21	水	B時程 子ども安全の日(一斉下校)				14:20	14:20	14:20	14:20	14:20	14:20
22	木	バンド・フラッグ(下校15:30) 6年生保護者会(15:00)	○		全	14:40	14:40	14:40	14:40	14:40	14:40
23	金	謝恩会(6年)	○			13:20	13:20	13:20	13:20	13:20	15:30
24	土	ビーチボールバレーボール大会(5年) 東京都小・中学校新聞コンクール表彰式 (広報委員会)									
25	日	東京マラソン									
26	月	新1年生保護者会(15:00) 伝統工芸教室(4年)	○		低	14:40	14:40	14:40	15:30	15:30	15:30
27	火		○			14:40	15:30	15:30	15:30	15:30	15:30
28	水				全	14:40	14:40	14:40	14:40	14:40	14:40

※表中の低・全は校庭開放(14:40~15:50)がある日です。

※表中の○は、放課後学習がある日です。(原則 低学年 14:40~15:25、高学年 15:40~16:25)
2月のファンガーデンはありません。

田原小だより

第636号
平成30年1月31日
台東区立田原小学校
校長 白井 正之

銀世界の浅草の街を見て

副校長 増嶋 広曜

1月22日(月)は関東地方で4年ぶりの大雪となりました。東京都心では23cmの積雪となり、1月としては64年ぶりだそうです。64年前の1950年代といえば、まだまだ戦後の貧しさから抜け出していない頃です。しかしながら、田原小学校の100周年の記念誌を見ると、そこには元気いっぱい体育の授業に臨む姿や臨海学園の生活を送る子供たちの笑顔が溢れています。平成の田原っ子たちも一夜にして銀世界になった浅草の街に、心躍らせながら元気な笑顔で登校してきました。朝の挨拶運動やユニセフ募金の呼びかけをする真剣な姿に田原っ子の素晴らしさを改めて感じました。田原小学校では、今年度もユニセフの募金活動に参加しているのですが、今年度着任した私の目に新鮮に映ったものがあります。それは6年生のユニセフの調べ学習です。今年の募金活動に当たって、6年生が12月から3週間ほどかけてユニセフに関わる活動を調べて丁寧にまとめていました。調べた資料を下級生にも発表し、その意味や協力の必要性をしっかりと訴える姿が見られ、ただ募金活動をするのではなく、課題意識をもって調べ、下級生に広げていくことで、上級生の姿を見て憧れる下級生が後に続き、伝統は築かれるのだと感じました。

さて、ユニセフによると、世界ではきれいで安全な水が飲めないために毎年150万人以上の子供が命を落としていて、中でもアフリカでは5人のうち1人が15歳の誕生日を迎える前に死を迎えている現状だそうです。貧しい国の多くの人が1日に使える安全な水は5リットルもないそうで、日本では1人の1日の平均使用量が約300リットルと言われ、そのうちの50リットルが「飲む水」なのに水洗トイレで流されています。改めて日本が恵まれた環境であることを考えさせられる数字です。ユニセフの募金活動を通じて世界的視野に立ち、自分自身の置かれた環境の有難さを知るとともに、自分自身のできること(100円のできることを行動に移す体験は、子供たちの成長にとっても有意義なものであると考えます。

ジャーナリストの池上彰さんがソマリアの難民キャンプを訪問した際に、NPOが建てた学校に通う子供たちから、「卒業した後、私は行く場所がない。難民キャンプに戻るしかない、やることがない。」「どこかで働こうとしても8年生を卒業した女性にろくな働き場所はない。私の未来はなくなってしまう。ぜひお願いだから高校をつくってほしい。」など、学ぶことへの夢や願いを訴えられたそうです。

日本の子供もソマリアの子供も、いや世界中の子供たちが「今のこの世界をよりよいものにしていきたい」との夢や希望をもっています。時に、あきらめてしまったり、投げやりになってしまったりすることもあります。そんな時こそ、大切にしていけることは、一人一人が与えられた環境の中でベストを尽くすことではないでしょうか。

64年前、大雪に嬉々として喜んだ子供たちもそんな思いを抱き、汗水かいて働き、日本を精一杯支えてきたのだらうと思いました。2月は6年生を送る会や謝恩会、3月の卒業式や2分の1成人式など、田原の子供たちの夢や願いを育む教育活動がたくさんあります。子供たちの笑顔を増やすために、今できることを教職員一丸となって進めていきたいと考えています。

新しい職員を迎えました！

算数の山本 綾教諭が1月より産休に入り、代替の講師として、兼子美保(かねこみほ)先生が着任いたしました。3年生以上の算数を月曜から金曜まで5時間ずつ担当します。ご承知おきください。

1月より算数少人数の担当しております兼子です。15年ほど前、本校で教鞭を執っていました。当時、生活科や総合の学習で地域の方々や店の皆さんにお世話になり、浅草のよさをたくさん教えていただいたこと、今でも強く心に残っております。久しぶりに浅草の駅から学校に歩く道々、懐かしさとともに新しいお店やホテルなどができてびっくりしました。外国人観光客の多さにも驚きました。教室に入ると英語の掲示がありました。小学校に英語教育が導入されるようだということで、田原ではいち早く全学年英語活動に取り組み研究発表をしました。その際作った物が今でも掲示されており、少しでも役立つもらえたなら嬉しいなあと思いました。

短い間ですが、分かって楽しい算数を目標に努めたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

校内スピーチ大会

国語部 稲山 綾香

1月20日(土) 2・3校時に、1～3年生、4～6年生に分かれて、スピーチ大会を行いました。

今年度は本校の教育目標に掲げる「思いやりのある子」を基に「わたしと友だち」というテーマで作文を書き、自分の考えを発表しました。友達に対して優しく接することや、思いやりの心をもち関わり合う大切さを改めて考えさせられたスピーチでした。また聞いていた多くの子供たちにとってもスピーチを聞くことで自分の考えと比べたり共感できたりしたと思います。代表の子供たちは、緊張しながらも自分の言葉で堂々と発表することができました。

1～3年生



4～6年生



3年生クラブ見学について

クラブ活動担当 一條 公司

過日行われた1月のクラブ活動に合わせて、3年生によるクラブ見学を行いました。来年度から始まる初めてのクラブ活動について、実際に見ながらその様子を知り、どのクラブにするのかを選択する際の参考にするためです。校庭や体育室、校舎内を巡りながらいろいろなクラブを見学していました。互いに声を掛け合い協力しながらグループで歩く姿からは、クラブ活動への期待と意欲はもちろんのこと、3年生の成長を直に感じることができました。今の4年生、5年生、6年生も経験してきた毎年の光景ですが、いつも嬉しい気持ちにさせてくれるそんな子供たちに私自身が感謝でいっぱいです。

クラブ活動は、毎月1回60分間の活動です。4年生以上の同好の仲間が、共通の興味や関心のある活動をお互いに創意工夫し、協力しながら主体的に進める集団活動です。4月から新4年生を迎え、新しい仲間と生き生き楽しく活動し、助け合い、認め合い、励まし合いながら、人としての大切なことを学ぶ有意義な時間にしてほしいと願っています。このクラブ活動を通して、自分を高めるだけでなく、友達との絆を互いに深め合い磨き合い、もっともっとすてきな田原小学校にしてほしいと思います。

保護者の皆様方には、何かとご支援いただくことも出てくることと思いますが、子供たちの笑顔のために、何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

<入賞のお知らせ>

広報委員会が毎月発行している学校新聞「たわら」が第44回東京都小中学校新聞コンクールにて最優秀賞・東京都教育委員会賞を受賞しました。さらに、第67回全国小・中学校・PTA新聞コンクールでは最高賞の内閣総理大臣賞も受賞しました。広報委員会の代表児童とともに2月24日(土)と3月3日(土)に毎日新聞社での表彰式に参加する予定です。お忙しい中、取材に快く応じて下さった地域の皆様、ありがとうございました。

5年生 薬と薬物の話

5年担任 佐藤 里奈

1月26日（金）に、薬剤師の先生をお招きして、薬と薬物の話をさせていただきました。薬を飲む量は、大人と子供で違うこと、発達段階によって異なること、薬には副作用があることなど、誰もが知っているような話から、話は薬物乱用の危険について移行していきました。スライドにおいしそうなお菓子が映し出され、「この中に薬物が混ざっています。どれでしょう。」という問題に、「どれもお菓子じゃん。」「え？本当に薬物が混ざっているの？」という声が挙がりました。一見おいしそうなお菓子に見えますが、実は恐ろしい薬物なんだと説明があると、子供たちは真剣に話を聞いていました。薬物に犯された脳は縮んで元には戻らないことや、精神がおかしくなって人生がめちゃくちゃになってしまうことを知って、決して興味本位で薬物を始めないこと、どんなにすすめられても強く断ることを約束しました。

塚原体操教室（とび箱）

体育部 染谷 健斗

オリンピック・パラリンピック教育の一環としてスタートしてから今年で4年目になりました。今年度も全学級で1時間ずつとび箱の授業を実施しました。

授業は準備運動に跳び箱につながる動きを取り入れながら入念に行い、主運動であるとび箱の動きにつながる基本の動作をしっかりと身に付けました。さらに恐怖感を取り除きながら、安全に取り組めるよう、場の設定を工夫して段階を踏みながらいねいに指導してくださいました。子供たちは安心してとび箱運動に取り組むことができ、できた喜びや達成感を感じながら積極的に取り組むことができました。

今年も第一線で活躍する現役の体操選手が指導にあたってくださいさり、児童一人一人がよい緊張感を持ちながら参加しました。授業の最後には後方宙返りなどの技を披露してくださいさり、子供たちからは大きな歓声が上がっていました。



生活指導部より

生活指導部 白石 芳江

2月の生活指導月目標は「体をきたえよう」です。先日は大雪が降り、連日、記録的な寒さが報道されています。それでも、田原っ子たちは、体育の時間には、なわとびやとび箱、ボール運動の学習に励んだり、休み時間には、寒さも気にせず校庭や屋上で元気に遊んだり元気に活動しています。

体を動かすことで体力が高まると、病気にかかりにくくなり、かかっても治りやすくなります。また、物事に取り組む力、集中力や粘り強さも高まるそうです。

大切なことは、普段の生活の中で体を動かすことです。学校では、体育の時間や休み時間を活用して体をしっかりと動かし、お家では掃除や洗濯、買い物などのお手伝いに取り組むことで体をきたえ、寒い冬を元気に乗り切りたいと思います。

